

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)	授業形式											
E142K010	ダンス (Dance)																	
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員												
選択 (R6年度 においては受講 希望の場合、 担当教員	1	3	教育学部			氏名 内倉康二 E-mail 内線												
授業の概要	動きの構成や構造について学習し、それらについて考えながら作品づくりをする。																	
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
目標1	イメージを即興的な動きで表現することができる。						○		○									
目標2	作品を創作し表現することができる。						○		○									
目標3	動きの構成や構造を理解することができる。						○											
目標4																		
目標5																		
目標6																		
目標7																		
目標8																		
目標9																		
目標10																		
授業の内容																		
1	保健体育科における表現の構成																	
2	即興的表現																	
3	リズムとダンス																	
4	動きの強弱																	
5	動きの連続																	
6	群による表現																	
7	ものをういた表現																	
8	音から考えるフレーズ (1)																	
9	音から考えるフレーズ (2)																	
10	作品づくり はじめ																	
11	作品づくり なか																	
12	作品づくり おわり																	
13	作品づくり まとめ																	
14	発表会																	
15	鑑賞																	
ラーニング ポイント ニ ン イ ン グ	A:知識の定着・確認	<input type="radio"/>	創作活動を通して動きやイメージの意見を出し合う。														工 夫	そ の 他 の
	B:意見の表現・交換	<input type="radio"/>																
	C:応用志向	<input type="radio"/>																
	D:知識の活用・創造	<input type="radio"/>																
時間外学修 の内容と時 間の目安	準備 学修	テーマに合わせたイメージを挙げ、創作に必要な動きを調べる。(1h)																
	事後 学修	フレーズの振り返り(1h)																
教科書	教科書は指定しない。																	
参考書	文部科学省、『表現運動系及びダンス指導の手引』、平成25年																	
成績 評 価 の 方 法 及 び 評 価 割 合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10						
	毎時のフレーズづくり	60%	○		○													
	創作作品	20%		○	○													
	演技	20%		○														
注意事項																		
備考																		
リンク	URL																	